



今月の表紙：脳卒中治療の目覚ましい進歩は、サイエンスに基づく多様な知見の積み重ねの上に成り立っている。エビデンスの裏側にひそむ神経科学の蓄積を実感していただきたい。

特集

脳卒中治療に必要な基礎知識

- 965 脳梗塞の血管・血栓病理と血栓の形成機序
山下 篤, 浅田祐士郎
- 975 抗血小板薬と抗凝固薬 北川一夫
- 983 脳浮腫時における水分子の循環とアクアポリン 4
石川智愛, 安井正人
- 991 ラクナ梗塞の再考 — フィッシャーの呪縛を超えて 小野寺 理, 他
- 999 大規模臨床試験を理解するうえで必要な統計的基礎知識
新谷 歩
- 1007 カテーテル治療に関わる新たな合併症とその機序 秋山武紀
- 1013 脳動脈瘤治療の新しい展開と基礎研究 佐藤大樹, 栗田浩樹

総説

- 1021 FTLD 疾患スペクトラムに共通する病態としての FUS 機能不全
石垣診祐
- 1029 司法神経科学 村松太郎

症例報告

- 1037 筋萎縮性側索硬化症との鑑別を要したヒト T リンパ球向性ウイルス脊髄症 (HAM) の 1 例 伏屋公晴, 他

連載

- 1041 現代神経科学の源流
第 14 回 ノーム・チョムスキー【II】 福井直樹 × 酒井邦嘉
- 1047 脳神経内科領域における医学教育の展望 — Post/with コロナ時代を見据えて
第 1 回 脳神経内科領域における医学教育の難しさと課題 下畑享良
- 1050 スペシャリストが薦める読んでおくべき名著 — ニューロサイエンスを志す人のために
第 1 回 脳神経内科医としての進路に大きな影響を与えた 2 冊の書籍
楠 進
- 1052 臨床神経学プロムナード — 60 余年を顧みて
第 7 回 筋萎縮性側索硬化症 (ALS) の学位研究をめぐって②
内包後脚の体性機能局在 (新説) : 大径有髄線維の存在 平山恵造

書評

- 1019 内科医の私と患者さんの物語 — 血液診療のサイエンスとアート
評者：宮崎 仁
- 1020 総合内科マニュアル 第 2 版 評者：矢野晴美

- 1054 投稿規定
- 1056 Information for Authors
- 1058 バックナンバーのご案内
- 1059 次号予告
- 1060 あとがき